

退職者連絡会

第47号
(発行・編集)
JR九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

第15回定期総会開催される 組織拡大等活動方針を決定・会長に豎山氏を再選

十一月十六日、第十五回定期総会を市内・武町公民館で会員、役員、来賓ら三十六名が出席する中、開催されました。

総会冒頭、結成以来他界された会員二名の「冥福を祈り、全員で黙とうを行いました。その後、稲森勝敏副会長の司会ではじまり、議長に山之内貢会員(元鹿鉄道事業部工務)を選出。幹事会を代表して豎山正明会長が挨拶「規約により二年越しの隔年総会となり、それ以降五〇名の新しい仲間が誕生しました。これもひとえに会員、地本役員の方の賜です。また人生一〇〇年時代、年金、医療、介



護など社会保障の充実・強化は極めて重要な課題です。現職と退職者が一丸となって闘いましょう」と述べました。引き続き、来賓五名(安井俊幸連絡会本部長、上飯屋浩二地本書記長、吉満勝労金南支店長、笠野人交運共済九州事業本部係長、二牟礼正博鹿児島退連会会長)が激励と連帯の挨拶。その後議事に入り、松元春夫

事務局長より一年間の活動経過報告並びに決算、新たな活動方針案、予算案が提起されました。



特に組織拡大の取り組みについては、現職の嘱託再雇用制度の導入に伴い、退社後の現退一致した取り組みの強化や、未加入退職者への声かけ等を行い、拡大目標を四一五名(物故者二十一名除く)とすることを確認しました。また年間レクリエーションの案内周知や、交運共済への継続加入促進、労金友の会への加入、来春の鹿児島市議会選挙の推薦候補の必

勝を期することを満場一致決定しました。

役員体制は、今年度から嘱託再雇用二名を補強し、特別幹事、常任顧問総勢十七名となりました。新役員は以下の通りです。総会終了後、当公民館で恒例の懇親会を行い、昔話に花が咲き和気あいあいの中、一九時三〇分散会となりました。

【新役員】

- 会長 豎山正明(再)
- 副会長 川上正雄(再)
- 副会長 久木元繁(再)
- 副会長 千代森恭一(再)
- 副会長 上野 真(新)
- 事務局長 松元春夫(再)
- 次長 上飯屋浩二(再)
- 幹事 坂下整一郎(再)
- 幹事 米丸一行(再)
- 幹事 延時勝敏(新)
- 幹事 草留和徳(新)
- 幹事 日高英俊(新)
- 幹事 桑畑明人(新)
- 常任顧問 中村紘一(再)
- 常任顧問 稲森勝敏(新)
- 特別幹事 追立泰行(再)
- 特別幹事 竹ノ内俊幸(再)

吉留一文氏(鹿乗務セ)が初優勝 ベストGRも獲得し、ダブル受賞

第三一回ゴルフ大会

十一月二〇日、島津ゴルフ倶楽部(鹿児島市宮之浦町)に於いて、第三一回親睦ゴルフコンペを開催しました。秋空の下、鹿児島市内をはじめ始良、出水の各地から二〇名が参加



事務局長の司会で開会、冒頭、豎山正明会長が挨拶「今月十六日の定期総会で会長に再選されました。引き続きご協力ご支援をお願いします。本日は天気も良く絶好のゴルフ日和とな

りました。日頃の練習の成果を存分に発揮され、優勝を目指して頑張ってください」とエールを送り、そのあと競技者は一斉にOUT/IN同時にスタートしました。各選手はシニアとは思えないドライブングショットやグリーン周りからプロ顔負けのアプローチショットを連発。一方、力んでOBや、早いグリーンで四パットを打つなど悪戦苦闘する選手も続出しました。

表彰式に移り、千代森恭一副会長が進行役を務め、順次成績が発表され、吉留一文氏(鹿児島乗務セ・運転士)がベストグロス(八二)も獲得、初優勝の栄冠に輝きました。